



この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

- ご利用の前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご利用ください。
- ・本書とは別に書類が同梱されている場合は、同梱書類も必ずお読みください。
- ・「製品保証書」に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

## サポートについて

メール : support@forcemedia.co.jp (24 時間 365 日受付)

\*弊社がお手元の電話番号を受取日の翌営業日以降となります。予めご了承ください。

\*ご連絡の際には、必ず「[製品名] 購入店舗 購入日」を明記してください。

電話 : 03-5798-5609 (受付時間：平日午前 10 時～12 時まで／午後 13 時～17 時まで)

\*お電話での対応は、祝祭日および弊社指定休業日を除く、受付時間内での対応とさせていただきます。

\*ご連絡の際には、スムーズな対応のため「[製品名] 購入店舗 購入日」を明記ください。

製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では「TM ®」は明記していません。

製品をご使用いただくにあたり発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。予めご了承ください。

## 株式会社フォースメディア

東京都品川区東五反田 1-13-12 いちご五反田ビル 9F

Copyright ©2013 株式会社 フォースメディア

## 製品保証規定

本製品の故障また使用によって生じたあらゆる損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

また、保証規定の内容は予告なく変更する場合があります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

●取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定に従い保証期間は無償修理または交換いたします。

●修理および交換をご依頼の際は、必ず製品と必要事項をすべて明記した製品保証書をご提示または添付ください。

●保証期間でも次の場合は、有償修理となる場合がございます。

1)ご使用の誤りまたは不当な修理、調節、改造、誤接続による故障および損傷。

2)盗難上り後、落丁等不當な取り扱いにより生じた故障および損傷。

3)ご保証書の提示がない場合、または未記入、改ざん等で認められた場合。

4)加熱や油煙の原因が、本製品以外に起因して生じた故障および損傷。

5)輸送品部品。

6)火災、水害、地震、その他天災地変、公害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障および損傷。

●本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

●ユーザーズガイドに記載の注意事項、その他の同梱書類の記載も併せてご覧ください。

## 製品保証書

保証期間：お買い上げ日から 1年間

製品型番：

お買い上げ日： 年 月 日

フリガナ

お客様名： 様

住所：

電話番号： - -

E-mail : メールアドレスをお持ちの場合のみ記入ください。

販売店名・住所・電話番号（販売店印）

(印)

## 安全上の注意 ~本製品をご利用になる前に必ずお読みください~

本製品の故障また使用によって生じたあらゆる損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

この「安全上の注意」では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、内容をご理解のうえ、正しく安全にご使用いただきますようお願いいたします。

### 図記号について

図記号の意味は次のようにになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

**△警告** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。

**△注意** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

行為を禁止する記号(○の中や近くに禁止内容が描かれています)。

行為を指示する記号(●の中に指示内容が描かれています)。

### △警告

**!** 本製品の分解や改造、およびお客様ご自身で修理をしないでください。  
感電、故障、火災の原因になります。

**!** 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常を確認したら、ただちに本体の電源スイッチを切り、乾電池を本製品から抜いてください。  
そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。

**!** 本製品を落としたとき、強い衝撃が加わった場合、本体に破損箇所がある場合は、本体の電源スイッチを切り、乾電池を本製品から抜いて、販売店にご連絡ください。  
そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。

**!** 本製品を熱器具の近くや直射日光のあるところで使用したり、設置しないでください。  
感電、故障、火災の原因になります。

**!** ベースメーカーなどの医療機器を使用している場合は、医師に相談の上、本製品を使用してください。

**!** 取り付けの際には、車の運転の運転の妨げにならない場所に設置してください。

### △注意

**!** 本書に記載されている以外の用途で使用しないでください。

**!** お手入れの際は、安全のため乾電池を抜いてから行ってください。

**!** ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。

**!** 高いところに設置する場合は、落不下ないように十分ご注意ください。

**!** 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために乾電池を抜いてください。

**!** お手帳がむやみに手を離れないように注意ください。怪我の原因になることがあります。

**!** 本製品を火の中に入れないでください。破裂して怪我の原因になります。

**!** 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になります。

**!** 使用する前に、音量(ボリューム)を確認してください。突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因になることがあります。

**!** 本製品は、すべてのBluetooth対応機器との接続動作を保証したものではありません。

### △電波に関する注意

**!** 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内外のみ使用できます。

**!** 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。

R204-320222 2.4FH1

①注意 ご購入いただいた商品に欠品がございましたら、誠にお手数ですが販売店までご連絡ください。

MEMO 詳しい使い方については、裏面を参照してください。

② FMトランシミッターに固定スタンドを取り付けます。

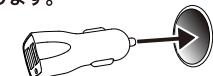
## 製品仕様

対応機種	Bluetooth version2.1以降を搭載し、HFP,HSP,A2DPプロファイルに対応したスマートフォン・タブレット・オーディオプレイヤー
FM送信周波数	76.0～108.0MHz (0.1MHzステップ)
Bluetooth仕様	Version4.0 CLASS2
周波数散策方式	FHSS
キャリア周波数	2,400～2,480MHz
対応プロファイル	HFP, HSP, A2DP, AVRCP, SCMS-T
対応転送コードック	aptX, SBC
Bluetooth通信距離	最大10m
ペアリング記憶台数	8台
イヤフォン再生周波数帯域	100Hz～18,000Hz
内蔵電池	25mAh リチウムイオン充電池
連続待受時間	最大70時間 (イヤフォンマイク単独使用時)
音楽再生/通話時間	最大1.5時間/最大2時間 (イヤフォンマイク単独使用時)
充電時間	60分
出力端子	充電専用USB端子(+5V/2.4A)
電源	DC +12V (シガーソケットから給電)
消費電流	35mA (最大)
外形寸法	W5.8 x D27.5 x H56.8mm (突起部・ケーブル除く)
質量	約45g
接続ケーブル長	約1.5m
動作温度範囲	5～50°C
動作湿度範囲	5～80%
保証期間	1年間

\*記載の仕様を満たしたすべてのBluetooth対応機器との接続を保証するものではありません。

## 使用前の準備

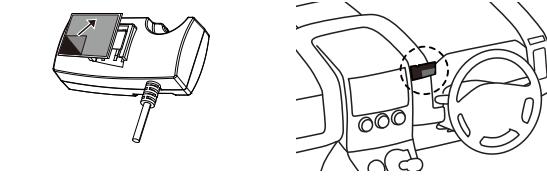
1 シガープラグ電源アダプターを車のシガーソケットに接続します。



2 FMトランシミッターに固定スタンドを取り付けます。



3 固定スタンドの粘着テープの保護シートを剥がし、FMトランシミッターをクルマのダッシュボードに固定します。



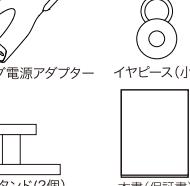
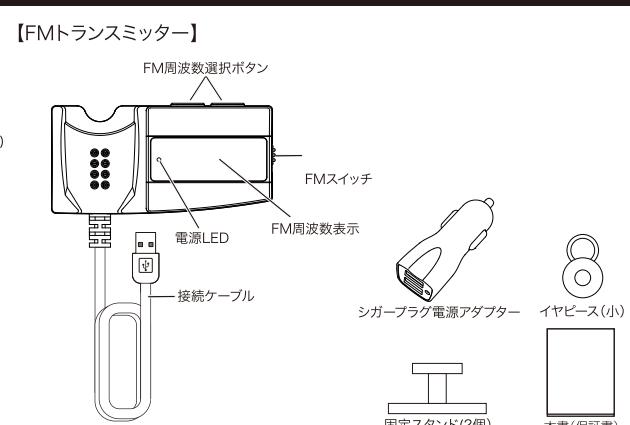
4 シガープラグ電源アダプターの下側のUSBポートに、接続ケーブルを接続します。



①注意

取り付けの際には、車の運転の妨げにならないように、十分注意してください。

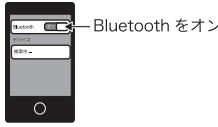
## 各部の名称 / 付属品



## Bluetoothペアリングをする

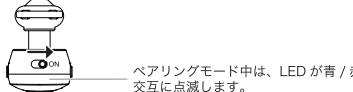
Bluetooth搭載のスマートフォンと、本機で音楽再生やハンズフリー通話を利用するには、最初にペアリング作業を行う必要があります。

### 1 ご使用のスマートフォンのBluetoothを有効にします。



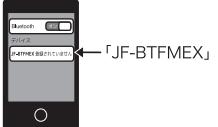
Bluetooth をオン

### 2 イヤfonマイクの電源スイッチをONにします。初めて使用する場合は、自動的にペアリングモードになります。



ペアリングモード中は、LEDが青／赤交互に点滅します。

### 3 スマートフォンのBluetooth設定で「JF-BTFMEX」を選択します。



※パスキー(PINコード)の入力を要求される場合は、「0000」を入力してください。

ペアリングが完了すると、本機のLED点滅は、約3秒間隔の青点滅に変わります。

**MEMO**  
初めてBluetooth接続を行う場合のみ、ペアリングが必要です。2回目以降の接続時には、ペアリングを行なう必要はありません。  
スマートフォン上で、ペアリング情報の削除を行なった場合は、再度ペアリングが必要です。

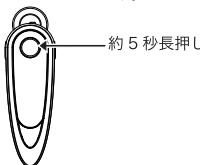
## Bluetoothの再接続について

ペアリング済みのスマートフォンの場合、Bluetoothを有効にするだけで自動的に接続されます。

自動接続できない場合や、自動接続に時間がかかる場合があります。その場合は、スマートフォンのBluetooth設定画面から「JF-BTFMEX」を選択して、接続を行なってください。

## ペアリング情報登録について

2台目以降の機器をペアリングする場合は、マルチファンクションボタンを約5秒間押し続けるとペアリングモードになります。



約 5 秒長押し

本機は、最大8台までのペアリング情報を登録できます。  
9台目の機器をペアリングした場合は、一番最初に登録した機器のペアリング情報を消去されます。

## リセットする

音量+/-ボタンとマルチファンクションボタンの3つを、同時に約3秒間押し続けることで、本機は工場出荷時の状態に戻ります。ペアリング情報はすべて消去されますが、再度ペアリングが必要になります。



約 3 秒長押し

## FM周波数を合わせる

カーオーディオで音楽を再生するには、本機とカーラジオのFM周波数を合わせる必要があります。

### 1 本機の周波数選択ボタンを押して、使用するFM周波数を選択します。 ボタンを押すたびに、プリセット済みの周波数が表示されます。



### 2 カーラジオの周波数を本機で設定した周波数に合わせます。



**MEMO**

工場出荷時のプリセット周波数は、CH1:88.1MHz, CH2:88.3MHz, CH3:88.5MHz, CH4:88.7MHz, CH5:88.9MHzが設定されています。  
プリセット周波数はお好みに合わせて変更ができます。

## 音楽を再生する

スマートフォン・タブレット・オーディオプレイヤーを操作して、音楽再生を開始します。iPhoneなど一部の機種では、操作をしなくても自動的に音楽再生が始まる場合があります。

イヤfonマイクをFMトランシミッターに取り付けた場合、カーラジオから音楽が再生されます。イヤfonマイクをFMトランシミッターから取り外した場合は、イヤfonからのみ音楽が再生されます。

音楽再生中は、本機のボタンで曲の一時停止や選曲の操作を行うことができます。

一時停止/再生 … マルチファンクションボタンを1回押す

次の曲へ進む … 音量+ボタンを2秒間押す

前の曲へ戻る … 音量-ボタンを2秒間押す

## ハンズフリー通話をする

イヤfonマイクをFMトランシミッターに取り付けた状態で、電話に出たり、電話をかけたりできます。この場合、相手の音声はカーラジオから聞こえます。

電話に出る/電話を切る … マルチファンクションボタンを1回押す

リダイヤル … マルチファンクションボタンを2回連続で押す

音量を上げる … 音量+ボタンを押す/カーラジオの音量を上げる

音量を下げる … 音量-ボタンを押す/カーラジオの音量を上げる

## イヤfonマイクで通話をする

イヤfonマイクをFMトランシミッターに取りはずして、電話に出たり、電話をかけたりできます。この場合、相手の音声はカーラジオからは聞こえず、イヤfonから聞こえます。

電話に出る … FMトランシミッターからイヤfonマイクを取り外す

電話を切る … FMトランシミッターにイヤfonマイクを取り付ける

リダイヤル … マルチファンクションボタンを2回連続で押す

音量を上げる … 音量+ボタンを押す

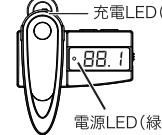
音量を下げる … 音量-ボタンを押す

**MEMO**

イヤfon単独使用時に着信した場合、マルチファンクションボタンを押すことで、電話に出る/電話を切る事ができます。

## イヤfonマイクを充電する

緑の電源LEDが点灯している状態のFMトランシミッターに、イヤfonマイクを取り付けると、自動的に充電が開始されます。  
充電中は、イヤfonマイクの赤LEDが点灯します。充電が完了すると消灯します。



## スマートフォン・タブレットを充電する

シガープラグ電源アダプタにUSBケーブル(別売り)を接続することで、スマートフォンやタブレットを充電できます。



**① 注意**

USB充電ケーブルは、上側のUSBポートに接続してください。

**② 注意**

ご利用の機種によっては、充電できない場合があります。  
本製品のUSB給電仕様は、5V/2.4A(最大)です。

## FM周波数のプリセットを変更する

本製品で使用するFM周波数は、76.0MHz～108.0MHzの間で、5つまで自由に登録できます。

工場出荷時のプリセット周波数は、CH1: 88.1MHz, CH2: 88.3MHz, CH3: 88.5MHz, CH4: 88.7MHz, CH5: 88.9MHzが設定されています。

### 1 本機の周波数選択ボタンを押して、変更するプリセットチャンネルを選択します。 ボタンを押すたびに、プリセット済みの周波数が表示されます。



### 2 周波数選択ボタンを約3秒長押しすると、周波数表示が点滅し、プリセット変更モードになります。

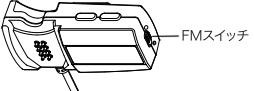


### 3 周波数選択ボタンで、プリセットしたい周波数を表示させます。周波数が表示された状態で約5秒間、ボタン操作をしなければ周波数の点滅が停止し、プリセットが変更されます。



## FM送信をオフにする

FMスイッチをオフ(○)にすることで、FM電波の送信を停止することができます。



## スリープモードについて

Bluetooth接続が解除された場合、本機は約15分後にスリープモードになります。電源スイッチを入れ直すか、給電が開始されるとスリープモードは自動的に解除され、Bluetooth接続待機モードになります。

**MEMO**

スリープモードでの内蔵充電池持続時間は、最大約2週間程度です。

## LED表示について

本機の動作状況は、LEDランプの点灯で表示されます。

LED表示	動作状況
赤/青点滅	ペアリングモード
青3秒間隔点滅	Bluetooth接続待機中/通話中
青5秒間隔点滅	Bluetooth接続中
青連続点滅	電話着信
赤5秒間隔点滅	電池残量警告
赤点灯	充電中

## 内蔵充電池について

内蔵充電池は、充放電を繰り返すたびに劣化する消耗品です。充電池の消耗は特性であり、故障ではありませんので、保証の対象外となります。

本製品の充電池は交換できませんので、著しく劣化した場合は新しい製品をお買い求めください。

## 困ったときは

### ■ Bluetooth接続ができない場合

・本機をリセットしてペアリングをやり直してください。

### ■ ハンズフリー通話時にマイクの感度が低い場合

・できるだけ口元に近い位置に取り付場所を変更してください。

### ■ カーラジオで再生中にノイズが入る

・本製品はFM電波を使用しているため、周囲の電波状況によって多少のノイズが入る場合があります。

・本製品をシガープラグ延長コードや増設アダプタに接続した場合、大きなノイズが入ることがありますので、車のシガーソケットに直接接続してください。

### ■ カーラジオから音が再生されない場合

・カーラジオと本製品のFM周波数設定が一致しているかご確認ください。

・本製品が正しく接続されているかご確認ください。

・本製品とスマートフォン・タブレットが正しく接続されているかご確認ください。

### ■ 音量が小さい・音が割れる場合

・カーラジオとスマートフォン・タブレットの音量を調整してください。

・音が割れる場合は、スマートフォン・タブレットの音量を下げてください。

### ■ 再生中に音が止まる・途切れる場合

・本製品とスマートフォン・タブレットの間隔を狭めてください。

・スマートフォン・タブレットをカバンやポケットに入れている場合は、取り出してください。

・Wi-Fi通信をオフにしてください。

### ■ ワンセグの音声が出力されない場合

・スマートフォン・タブレットの設定で、aptXをオフにしてください。

aptXがオフにならないスマートフォンで、ワンセグなど著作権保護がされている音声を本製品で出力することはできません。